

## 中種子町家屋全棟調査業務委託公募型プロポーザル審査結果報告

### 1. 審査選定の概要

中種子町家屋全棟調査業務の委託実施に際し、同種及び関連業務の調査技術と受注実績を有し、本町が目的とする公正かつ公平な課税と空家実態の把握に寄与する、最適かつ効率的な調査方法等を提案できる事業者を選定するために、中種子町家屋全棟調査業務委託公募型プロポーザル実施要領に基づき、参加資格を満たす者の公募を図り、選定委員会による選定作業を経て、受託候補者の選定を行った。

### 2. 審査方法

審査は、中種子町家屋全棟調査業務委託仕様書に掲げる事項を考慮し、中種子町家屋全棟調査業務委託公募型プロポーザル審査要領（以下「審査要領」という。）に基づき、書類審査、プレゼンテーションを経て、受託候補者及び次点の者を選定することとした。

#### (1) 書類審査

企画提案書類一式と同種及び関連業務の実績表及び見積書の提出を受けて、審査員による書類審査。

#### (2) プレゼンテーション審査

提案者が行うプレゼンテーションと質疑応答を経て、審査員による採点審査。

### 3. 審査日程

令和4年6月17日（金）公募の公告

令和4年6月27日（月）参加意向申出書受付期限

令和4年7月4日（月）提案書提出期限

令和4年7月20日（水）プレゼンテーション審査・質疑応答

### 4. 審査選定経過

#### (1) 書類審査

プロポーザル募集の公告を行ったところ、同種業務実績を有する1者から参加意向申出書が提出され、企画提案等書類一式等について、次の項目で審査を行った。

①業務実績（同種業務、関連業務の実績）

②業務遂行能力（事業者の能力、配置予定者の能力）

③提案内容（見積書の妥当性、実施方針等の妥当性）

審査要領に基づく採点基準に従い、評価・採点を行った。

## (2) プレゼンテーション審査

対象者1者について、企画提案書内容に基づくプレゼンテーション及び質疑応答を行い、次の項目で審査を行った。

- ①課税台帳との照合調査の妥当性（一次調査）
- ②家屋実地調査の妥当性（二次調査）
- ③家屋現況図，関連課税データ等閲覧システムの一体的運用の妥当性
- ④空家調査，その他提案の妥当性
- ⑤質疑応答

審査要領に基づく採点基準に従い、提案者1者の実績等について評価・採点を行い、合格基準点を超える点数であったため、受託候補者として決定した。

## 5. 審査選定結果

- (1) 受託候補者 株式会社 都市総合開発研究所
- (2) 次点の者 無し

## 6. 審査採点結果

書類審査及びプレゼンテーション審査の採点結果は下表のとおり。

	評価点数	備 考
書類審査（145点満点）	118.2点	合格基準点 87点
プレゼンテーション審査 （205点満点）	175.2点	合格基準点 123点
合 計	293.4点	

評価点が合格基準点を上回ったため、上記のとおり受託候補者を選定した。